

指導教員名	山川拓也
-------	------

活動区分	商品開発型	連携先	企業
	地域活性化型		

～ コトバスグループとの交流・関係人口創出ツアー開発プロジェクト(2024秋) ～

活動の様子



企画・活動概要

琴平バス株式会社を中核とするコトバスグループ(本社:香川県仲多度郡琴平町/CEO:楠木泰二郎氏)との協働により、同社の大阪・神戸ー琴平の高速バスの認知度と乗車率の向上ならびに新しい交流・関係人口の創出を目的とする募集型企画旅行の商品造成に山川ゼミが関与し、企画から運営までの一連を経験的に学ぶ。その過程において、学生が定期的に現地を訪れる仕掛けを行い、本人達が関係人口となって琴平町に関わることで、地域創生への学びも深める。



経緯・背景・目的

2024年2月下旬に本学で実施したキャリアアップセミナー(観光振興・地域創生)にコトバスグループの楠木CEOを招聘したことをきっかけに、大学生に対して琴平の人たちと深く関わりながら観光地としての価値や可能性を考えてもらい、さらには地方創生についても考える機会を提供したいと考えていたコトバスグループからの協業オファーを受け、観光商品・旅行業ビジネス・地域創生×マーケティングをゼミテーマとする山川ゼミとのプロジェクトがスタートした。



取り組む課題

ターゲットとなる一般的な大学生に対し、観光目的でなく関係人口になることを目的としたツアーの価値をどのように伝え、実際の集客に結び付けられるのか。



本学(学生)の役割

琴平バス(コトバス)が運行する大阪・神戸ー琴平の高速バスの認知と乗車率の向上ならびに新しい交流人口・関係人口の創出を目的とする募集型企画旅行の商品造成と運営



活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

当初の計画では、夏休み中の現地フィールドワークをもとに、11月下旬にツアー実施というスケジュールで進めていたが、学生にとっては初めての取り組みということから計画どおりに進めることができない面もあり、結果として11月は今後のツアー実施に向けての「模擬ツアーの実施」に留まった。しかしながら今回の経験により、学生たちはビジネスにおけるスケジュールマネジメントの重要性を学ぶことができた他、ツアーの内容を考える中で、課題に対して妥協せずに向き合う力も身につけることができたと考えている。



指導教員および関係者の紹介

<指導教員>



人間社会学部
観光学科
准教授
山川拓也(ヤマカワタカヤ)
＜専門・担当科目等＞
観光経済学、観光マクロマーケティング、
観光消費文化論

<関係者・企業等>

琴平バス株式会社
代表取締役(コトバスグループCEO)
楠木泰二郎 様(クスノキタイジロウ様)